



あたらしく、知多らしく。

梅香る わたしたちの緑園都市

令和5年2月3日（金）

知多市報道発表資料

消防署 八幡出張所

担当：警防チーム 齊藤（義）・池野谷
（0562-31-0191）

外国人実務研修生に 119 番通報訓練を実施します

市内在住の外国籍の方は年々増加傾向にあり、令和4年には39か国、約2,000人の方が暮らしています。災害が多い日本においては、地震や火災、さらに救急時に119番通報を躊躇しないことが重要です。そのため、外国人実務研修生を対象に、防災訓練と119番通報訓練を実施します。

1 日時

2月10日（金）午後1時30分～2時30分

2 実施場所

消防署八幡出張所（三反田1丁目41）

3 受講機関

アイエム協同組合所属のベトナム人実務研修生20人

※アイエム協同組合：外国人技能実習生受入事業、特定技能登録支援などを行う組合

4 内容

- ・八幡出張所の訓練施設を使った地震や火災時の対応訓練
- ・119番通報の不安をなくすため、通報者（外国人）・指令センター員・通訳の3者間通話を利用した119番通報訓練
- ・119番通報訓練と併せて心肺停止時における口頭指導に対応する訓練

5 実施背景など

昨今、市内に在住する外国籍市民は増加傾向にありますが、災害時や救急時に母国語が日本語でないために119番通報を躊躇することによる事態の悪化が懸念されています。

知多半島内の119番を受信する「知多広域消防指令センター」では、令和2年4月1日から、電話通訳センターを介した119番通報が可能となり、現在18か国語が対応可能です。今回の訓練は、指令センターの協力のもと、外国人市民への訓練と周知を図るために実施するものです。

知多広域消防指令センターで対応言語18か国語

◎主要言語（5言語）・英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語

◎先進国言語（4言語）・フランス語・ドイツ語・イタリア語・ロシア語

◎準主要言語（9言語）・タガログ語・タイ語・ベトナム語・インドネシア語・ネパール語・マレー語・ミャンマー語・クメール語・モンゴル語